

入場無料
予約不要

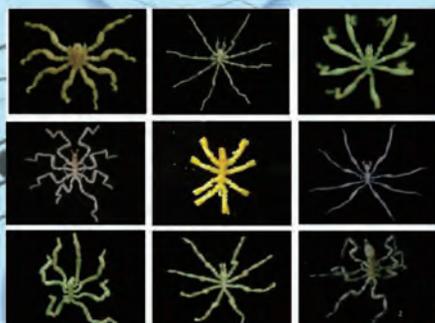
2019年9月7日 (土)

BIO MIMETICS

バイオミメティクス市民セミナー・対話篇

南方熊楠賞受賞記念講演会

第93回



地球上にはたくさんの生き物が棲んでいます。たとえば理科年表によれば、多細胞動物は35の動物門に分かれています。私はその内の7つの動物門、刺胞、苔虫、紐形、環形、線形、動物、そして節足動物門で、大学院生たちと共に分類学的研究をしました。ほとんどが人間生活と接点のない、食べられない、役に立たない、ヒトの目にとまらない小さな水生動物です。これらの生きものたちを我々はどうか考え、どのように接すれば良いのでしょうか？



我々は学名 *Homo sapiens*、和名でヒトという種に属しています。和名オヨギミミズの学名は *Lumbriculus variegatus* です。分類学的に判断すれば、ヒトもオヨギミミズも種です。この世界に生を受けた種としての個体の集まりという意味ではヒト *Homo sapiens* とオヨギミミズ *Lumbriculus variegatus* に差はありません。

種としては *Homo sapiens* と *Lumbriculus variegatus* は同格なのです。このような視点から、ヒトの目にとまらない生き物たちの位置づけを考えます。



ヒトの目にとまらない 生き物たち

馬渡 駿介

北海道大学名誉教授・
一般社団法人国立沖縄自然史博物館
設立準備委員会理事

主催：北海道大学総合博物館
共催：高分子学会北海道支部
北海道大学 電子科学研究所
特定非営利活動法人バイオミメティクス推進協議会
高分子学会バイオミメティクス研究会
公立千歳科学技術大学地域連携センター

北海道大学総合博物館
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
問合せ先：TEL.011-706-2658 FAX.011-706-4029
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

会場：北海道大学総合博物館 3階 北講義室(N308)
札幌市北区北10条西8丁目

時間：午後1時30分から午後3時30分